

北加瀬原町母親クラブひよこ代表
青山 晴佳

北母 口見瀬原町 ブラック



カラーブ介绍

主に川崎市幸区の北加瀬原町会で活動



子育て支援のための活動を始めたのは昭和49年。
今年で活動45年を迎えました！

育児を終えた40代～70代のボランティアが12人
現役の子育て中ママボランティアが11名
計23名で現在は活動

クラブ主催の活動の他にも
自治体や区が主催のイベントにも
積極的にボランティアに出ております。
毎年10月に行われる区の赤ちゃんイベントでは
親子100組以上が参加し大盛り上がり！
こちらのイベントでは遊びコーナーを出店。

活動内容

北加瀬原町公会堂にて月2回

0～6歳のお子様とその親御さんを対象にした
健全育成のための活動を行なっています
参加費は1世帯年間360円



毎月第1水曜日 9:30～11:30

「赤ちゃん相談会」

ボランティアスタッフによる**身長・体重の測定**と
区からの応援で助産師・保健師の方々をお招きし
個別の育児相談ができる会。
毎月30組前後の親子が参加しており
待ち時間を退屈させないように
オモチャコーナーがあつたりボランティアが話しかけたりして
地域の子育て世帯の交流の場
として愛されています

毎月第3水曜日 10:00～11:30

「ひよこのの会」

現役の子育て中のママボラソティアアが主催で
毎月月替わりのレクリエーシヨンが楽しめる会。
ワークショップやサックス演奏会などの
催しはもちろんのことですが
応急手当講座や歯科相談会など
専門の方をお招きしてお勉強ができる機会も!
12月のクリスマス会では毎年50組前後の親子が参加し
たくさん笑顔が公会堂にあふれます。

目標

「4 9 1」を「0」に。

4 9 1 なんの数字かわかりますか？

正解は…

491件

**川崎市幸区での
児童虐待相談・通告件数
(平成30年度) です**

出典 こども未来局発行
「川崎市子どもを虐待から守る条例」
第21条に基づく年次報告書
(平成30年度版)

虐待者の 60 %以上は実母です
ママ本人が“どんなに「この子を虐待しない」と心に決めても
孤独な育児の中では不完全な決意に過ぎません。

可愛いはずの我が子を虐待してしまう
そんなママを1人でも減らしたい
「孤育て」「ワソオペ育児」
そんな言葉が生まれた今
私たちができること

当クラブの会に参加されるママが
ボランティアや他のママ同士と顔見知りになります
孤独感を感じにくくなるまちづくり
ひとりで育てるのではなく
みんなで育てるとママに感じじてもらえる
子育て環境の構築。

子育て映えする地域に！

北加瀬原町母親クラブは
地域の子育てママにとつて
もっと身近でもつと**気軽な**
家族のような存在になれるよう
これからも活動してまいります！

